

REC → PLAY

ある復興団地の「声(風景)」をなぞる



2018.12.8 [sat]



しもかじろ

ラジオ下神白

あのときあのまちの音楽からいまここへの

報奏会

日時: 2018 (平成30) 年 12月 8日 (土) 14時 ~ 19時 (開場13時半)

会場: ROOM 302 東京都千代田区外神田6-11-14-302 [3331 Arts Chiyoda 3F]

定員: 30名 (要申込 / 通し参加優先) 参加費: 無料



REC → PLAY

ある復興団地の「声(風景)」をなぞる

「ラジオ下神白 あのときあのまちの音楽からいまここへ」の **報奏会**

福島県いわき市にある県営復興団地 下神白団地で行われているプロジェクト「ラジオ下神白」。この取り組みを通じて、住民の日常、記憶、語り、交わりから浮かび上がる「声(風景)」を、遠く離れた土地でいかにして「体感」するか。人の記憶を受け取ること、起きてしまった出来事への向き合い方を考えること、そこに音楽がそっと置かれる意味について、できるだけじっくり味わいながら語り合い、奏であいたいと思います。

プログラム進行

※変更になる場合がございます

14:00~14:30

■なぞる1:PLAY

「ラジオ下神白」の演奏を聴く

14:30~15:30

■なぞる2:REC

語る、その声を録られる

15:30~15:45

□休憩

15:45~16:15

□レポート:「ラジオ下神白」について

担当 アサダワタル (本プロジェクトディレクター・文化活動家)

16:15~17:50

■なぞる3-1:REC (40分)

誰かの語り、その声を録ってみる

出演1 角尾 宣信 (映画研究者)

□休憩 (15分)

■なぞる3-2:REC (40分)

誰かの語り、その声を録ってみる

出演2 武田力 (アーティスト、俳優)

17:50~18:20

■なぞる4:PLAY

「CD ラジオ下神白」を聴く、そして、歌う

18:20~19:00

□ふりかえり:「声」は受け取れるか、何を感じたか

出演

しもかじろ ラジオ下神白

福島県いわき市にある県営下神白団地を舞台に展開される、音楽と対話を手掛かりにしたコミュニティプロジェクト。住民が住んでいたかつてのまちの記憶を、馴染深い音楽とともに収録するラジオ番組を制作し、それらをラジオCDとして住民限定に配布・リリース。この行為を軸に、立場の異なる住民間、ふるさととの交通を試みている。「復興」というキーワードからすり抜ける一人ひとりの「私」との出会いを交わすために、継続している。



アサダ ワタル

江尻 浩二郎

榊 裕美

つのお よしのぶ 角尾 宣信

東京大学大学院総合文化研究科、博士課程在籍。専門は映画研究、特に敗戦後から60年代までの日本のコメディ映画や風刺映画を研究。そのかわら、映像制作・編集の仕事をしてきた経験を活かし、都内や近郊の複数の介護施設にて、高齢者の方々とお話しつつ、昔の映画や歌曲曲を楽しく鑑賞するプロジェクト「シルバースネマパラダイス!」を主催。また多摩や小金井にて、定期的に一般向けの鑑賞会も企画。

たけだ りき 武田 力

パフォーマンス・アーティスト、民俗芸能アーカイバー。滋賀県の過疎の進む集落で古来より継がれてきた六斎念仏の「継承」を担う。こうした民俗芸能の構造に着想を得て、糸電話、警察署員との対話、たこ焼きなどを素材に現代に作品を展開。民俗芸能と芸術との互恵的な関わりから、社会課題を観客とともに軽やかに思考する作品を展開している。アーツコミッションヨコハマ2016、17年度クリエイティブ・チルドレン・フェローアーティスト。http://riki-takeda.com

お申込み方法

メール

info-ap@artscouncil-tokyo.jp にてお申し込みください。

件名を「12/8 イベント申込」とし、本文に「氏名(よみがな)、電話番号、参加人数」をご記入の上、お申込みください。

※info-ap@artscouncil-tokyo.jpからのメールを受信できるように設定してください。

※お預かりした個人情報は、本事業の運営及びお知らせのみに使用します。

※メールでのお申し込みは、12/7(金)18:00までとさせていただきます。

※メロ切日前に定員に達した場合、受付を終了させていただく場合がございます。

※定員まで余裕がある場合に限り、当日参加を受け付けます。

お問合せ

アーツカウンシル東京(公益財団法人東京都歴史文化財団) 事業推進室事業調整課事業調整係

TEL:03-6256-8435(平日10:00~18:00) E-mail:info-ap@artscouncil-tokyo.jp

ASTT(Art Support Tohoku-Tokyo)とは?

Art Support Tohoku-Tokyo(東京都による芸術文化を活用した被災地支援事業)は、東京都がアーツカウンシル東京(公益財団法人東京都歴史文化財団)と共催し、岩手県、宮城県、福島県のアートNPO等の団体やコーディネーターと連携し、地域の多様な文化環境の復興を支援しています。http://asttr.jp



3331 Arts Chiyoda

〒101-0021 東京都千代田区外神田6丁目11-14

東京メトロ銀座線末広町駅4番出口より徒歩1分

東京メトロ千代田線湯島駅6番出口より徒歩3分

都営大江戸線上野御徒町駅A1番出口より徒歩6分